

平成29年度 第2回御殿場市市民協働型まちづくり推進協議会次第

日時 平成29年5月25日(木)

9:30~15:30

場所 御殿場市役所 東館  
201~203会議室

1 開 会 (田代課長)

2 会長あいさつ (渡邊会長)

3 公開提案会 9:30~

事業計画書に基づき、市民提案部門応募7団体より事業説明が行われた。

審 査 員：小高由佳・高村典子・川口勇雄・児島洋美・小林類志・小宮山なほみ・  
方壁陽子・渡邊恵子・天野哲也・大割克美・狩野保・湯山有朋・川口聡・杉山宏治・  
勝又欣也・勝又文弘 (16名)

事 務 局：課長・統括・原田・寺島 (市民協働課)

①事業名：親と子の発達支援プロジェクト

団体名：道しるべの会

行政担当課(主)：子育て支援課 (子ども家庭センター)

委員：情報提供だけではなく、アドバイスもして欲しい。

担当課：集まりに一緒に参加する。保護者の感想を吸収しながら、広報だけではなく、参加者となつなかりをもてるようにしたい。

②事業名：御殿場フィルムコミッション支援事業

団体名：NPO御殿場フィルムネットワーク

行政担当課(主)：魅力発信課

委員：役員が4名だけなので、専門性の高い人たちで構成された団体だと思う。今後どのように会員を増やしていくのか。

担当課：(市民の方にロケ地やエキストラ情報を配信する) メールリストに登録していただき、メールサポーターを増やすことで協力者を増やしたい。

委員：情報政策のノウハウは持っているので、他の団体を参考に発展してほしい。

委員：フィルムコミッションは話題になる。撮影されたものがいつ放送されるか知りたい。エキストラ募集についてはみんな興味を持っているので、どこで、どんな映画の撮影をしているのかもっと発信をしてほしい。

担当課：魅力発信課の「ごてんばホットメール」でも配信しているが、災害情報が中心になるので、頻繁にはできていない。今後、メールリストを作成することで、エキストラの情報に的を絞って配信できるようになる。

委員：NPOとしてどのように地盤を固めているのか。

団体：法人ではなく、非営利でもない。これから仕組みを作り、市民が参加できる

ようにしていきたい。初めてだから問題があるかもしれない。

委員：魅力発信課がまるなげしているように感じた。

担当課：そのようなことはない。ロケの誘致は行政が入らないと難しい部分があるため民間団体と協力していく。お互い役割を持ち、実施していきたい。

③事業名：防災都市御殿場づくり体験の日

団体名：防災都市御殿場づくり体験の日実行委員会

行政担当課(主)：危機管理課

委員：御殿場に住んでいると小山町の水害だったり、地震より噴火に危機感を持つ方が多いのではないかと。噴火に関しては何か考えているのか。

団体：噴火に関しては、市役所関係で専門の方々に実行委員会が相談する予定を組んでいる。水害に関しては、今は東日本と熊本の地震の支援活動経験を伝えることを主としているが、全国いろんな形の水害の支援活動もしてきているので、要望があれば実行委員会が取り組むことは啓発活動としてはとても大事なことで。ぜひ意見として受止める。

委員：前回とてもよくできたと思う。講座は3回とは言わず長く続けて欲しい。

団体：市民協働型事業として3回という意味。すでに行政が協働して行っている事業の隙間を埋めるような活動を精神的、物質的にしていきたい。

委員：危機管理課へ。地区の防災担当がこの事業を見に行き、毎年行われる地域防災訓練で反映させたらいい。

担当課：声をかけさせてもらうつもりでいる。

④事業名：富士山みくりやよってかつ祭

団体名：富士山みくりやよってかつ祭

行政担当課(主)：観光交流課

委員：こんなに元気な若者がいてうれしい。幼児からお年寄りまでできる振付けなので、そういう方にも来てもらえるような広報をしたらいい。

団体：今年は開催日を遅くしたので周知する時間がある。これから夏のイベントなどでよってかつ祭の告知やPRをしていきたい。

⑤事業名：食育とキッズクッキング

団体名：キラキラキッズクッキング

行政担当課(主)：子育て支援課（子ども家庭センター）

質疑応答なし

⑥事業名：我が家流子育てをつくろう！～家族のコミュニケーション力向上事業～

団体名：Motherese（マザリーズ）

行政担当課(主)：子育て支援課（子ども家庭センター）

委員：パパが参加するのはすごく大変。参加するパパはもうコミュニケーションができていて夫婦。本当に困っているママはパパに参加してもらいたくても話もできない。参加しない人への取り組みはどのように考えているのか。

団体：やはり情報発信だと思う。 ブログ、フェイスブック、ツイッター、チラシの全戸配布など、できる範囲で情報発信することで、少しでも多く目にとめてもらい、行ってみようかなと思ってもらえるようにする。多くの方々に来てもらえるよう開催頻度を増やしたい。

⑦事業名：富士山の自然環境保護

(森林限界付近の植生調査と御殿場口砂礫地の環境に係る冊子の作成)

団体名：NPO法人富士山の森を守るホシガラスの会

行政担当課(主)：環境課

委員：森林限界の調査について。場所によって条件が変わってくる。調査場所は須走口か、御殿場口か。

団体：御殿場口。

審査会閉会（課長） 11：30～

4 選考会 13：10～

※選考会議事録を参照

5 新補助金制度検討委員会委員の選定について

協議会委員の中から6名（渡邊会長・小高委員・湯山委員・天野委員・川口委員・杉山委員）を選出

6 その他

\*事務局より今後の予定について説明

8月7日（月） 午後3時～ 第1回補助金制度検討委員会

8月28日（月）視察研修（視察先：逗子市）※6月12日（月）確定

\*採択された市民協働事業に出席する担当委員を決めた。

7 閉会 15：30